

2020年6月26日

会員各位
所属長各位

一般社団法人 千葉県病院薬剤師会
薬学教育委員長 佐野 君芳

実習生のコロナ対策について

(薬学教育協議会 関東地区調整機構からの通知)

日頃より、薬学実務教育への高い関心とご理解、及び実務実習へのご尽力を深く感謝致します。

本日、関東地区調整機構より調整機構委員あてに、各大学へ薬局・病院実習のコロナ対策における「学生への体調管理・感染対策注意喚起及び実務実習担当教員による学生の状況把握と管理の徹底」をお願いした旨の連絡がありましたので、会員施設の皆様へもお知らせ致します。

所属長におかれましては、お忙しいことと思いますが、下記を参照の上、会員各位への周知及び実習受入れ対応の程、よろしくお願い致します。

【関東地区調整機構より】

関東地区の各大学には、今一度学生への体調管理・感染対策の注意喚起および実務実習担当教員による学生の状況把握と管理の徹底をお願い致しました。例えば、多くの大学で運用されております、学生による体調の観察記録を指導薬剤師および実習担当教員とで把握することで、学生自身の体調管理に対する意識づけを一層促すと共に、体調に異常を感じる場合は、必ず指導薬剤師に報告し、実習参加の可否について指示を仰ぐよう注意喚起を致しました。

【薬学教育協議会より各大学宛て文書】

薬学実務実習では、日頃より大変お世話になっております。各大学におかれましては、各受入施設との十分な連携のもと実務実習を進めて頂いているところですが、本日は、改めてお願いがあり連絡を差し上げました。

今般、薬局実務実習生の同居家族が発熱の症状があるなか、薬局へ実習のため出かけたという事案が起きました。実習生自身が発熱や咳・下痢などの風邪症状がある場合は大学及び受入施設へ連絡し、自宅待機とする事はもちろんですが、上記事例のように同居人が新型コロナウイルスによる感染が疑われた場合にも、同様の対応をとることとしておりますので、各大学におかれましては改めて実習生に周知徹底をお願いする次第です。